

**平成28年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 共生推進 室 同和・人権推進 課

1. 基本情報

301

施設名	伊丹市立女性・児童センター		
施設の設置目的	働く女性を始め、すべての女性の福祉の増進ならびに児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	基本目標： 市民が主体となったまちづくりの実現 基本方針： 多様性を認め合う共生社会 基本施策： 男女共同参画の推進		
指定管理者の名称	一般社団法人 すくえあ・いたみ (団体の主な住所又は所在地) 伊丹市池尻2丁目332番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数の対前年比率 (単位： % )	
	指標の意味	今年度の施設利用者数 ÷ 前年度の施設利用者数 × 100	
	今年度の目標値	105	今年度の実績値 102

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H24	H25	H26	H27	H28 (上期)	H28 (通期)
	来館者数 (人)		110,280	133,448	138,552	137,613	134,186	76,896
講座開催回数 (回)		182	285	283	255	202	105	238
講座参加者数 (人)		5,640	7,784	8,080	8,855	8,532	2,823	8,325

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	3カ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	1,056	1,118	1,161	1,112
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	39,719	40,022	39,719	39,820
	①合計	40,775	41,140	40,880	40,932
支出	維持管理				
	光熱水費	2,678	2,490	2,534	2,567
	清掃等委託料	3,207	2,892	2,821	2,973
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	1,344	1,477	1,200	1,340
	運営				
	人件費	25,525	23,882	23,698	24,368
事業等経費	2,283	2,255	2,173	2,237	
その他	4,554	5,588	5,051	5,064	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	39,591	38,584	37,477	38,551	
純収支 (①-②)		1,184	2,556	3,403	2,381

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※		H23	H24	H25	H26	H27	H28
<単位:千円>	市の収入	2,997	3,089	3,065	1,944	2,193	2,573
	(内、使用料収入)	1,949	2,082	2,108	1,802	2,093	2,471
	市の支出	42,734	42,494	42,656	40,418	41,542	40,148
	(内、指定管理委託料)	41,900	41,811	41,956	39,719	40,022	39,719
	実質経費 (歳出-歳入)	39,737	39,405	39,591	38,474	39,349	37,575

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	掃除等環境面には、適切に実施している。また利用者には不便を招くことのないよう、全員が常に意識し、施設の維持管理に努めている。	A	施設全体の老朽化が見れるが、施設の維持管理は適切に行われており、今後も維持管理に努めてもらうよう期待する。環境面については、施設全体で節電に取り組みしており、実績を上げているため、今後も継続を期待する。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	職員配置について柔軟に対応し、適正に配慮するとともに、研修においては定期的実施するとともに派遣研修をおこなっている。また防火管理資格者を配置している。	B	適切な職員体制を整えている。計画的に職員研修を実施し、職員の能力向上を期待する。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	消防署の指導の下、年2回総合訓練を実施している。	A	法に沿った対応がされている。
		避難訓練を実施しているか。	A			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者の連絡会議を年2回、運営委員会を定期的に開催し、サービスの向上、意見の反映、苦情の対応、さらに事業の公平な運営に取り組んでいる。	A	今後も利用者増へ向けた取り組みを行うとともに、利用者の意見を施設運営に反映されることを期待する。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	各事業のPDCAをその都度実施し、効果的な実施に努めている。	A	今後も施設の設置目的を認識した効果的な事業展開を期待する。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	各種申請書、利用者情報類の管理は、適正管理するとともに、ホームページ等の情報提供に際しては毎月更新に努めている。	B	各種申請書、個人情報の保管については、今後も適切に取り扱われることを期待する。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	監査委員により経理書類、帳簿等の点検を実施している。	B	収支計画に基づいた適正な運営と適切な経理処理を期待する。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設設置目的や利用者のニーズに対し、積極的に取り組む管理運営がなされている。また、来館者数や講座回数の増加及び地域とのつながりを考え、各種行事や講座等にもそれぞれ工夫を凝らすなど、指定管理者の努力が表れているものと評価する。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成28年10月1日～平成29年3月31日

実施の有無	主な回答					主な対応				
	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
有り	① 利用手続き	41	85	16	1	13	① 利用手続き ①3か月前に登録グループの利用希望日の申し込みを受けるがセンター事業予定日と重なる日が出てくる。その時グループ間で別の日に変更する等の調整をお願いしている。			
	② 清掃・維持管理	89	43	12	0	12				
	③ 応対・接客	110	43	2	0	1				
	④ 全体的な満足度	72	57	5	0	22				
156										
② 維持管理						② 部屋の清掃について、取り決めて使用後、必ず清掃するよう依頼しているが徹底したい。				
③ 応対・接客						③ 職員の研修、朝礼で啓発に努めたい。				

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
利用者の利便性向上のため、利用者満足度アンケート調査を随時実施し、利用者の意見を施設運営に反映していただきたい。	各種講座やイベント等の行事、また、一般の来館者に対し利用者満足度アンケート調査を定期的または随時実施し、今後の管理運営に反映していきたい。